

マイホームをご検討の皆さまへ

2008年1月6日
(株)ナタック・ライフプランニング

マイホームをご検討の皆さまへご参考になればと思い作成しました。
ご覧いただければ幸いです。

・ マイホームはなぜ必要なのですか？

何のためにマイホームを建てるのか。を再度、夫婦で或いは家族で話あってみてください。
なぜ、必要なのですか？ 子供の成長がきっかけですか、その理由を明確にすることです。 そうでないと、流行や人の意見に惑わさることが多くなります。

将来、マイホームが欲しいと思っている方は夫婦で事前に話をして計画を立て、貯蓄もしながら準備をしているはずです。

「マイホームは、家族への将来の投資である！」と弊社は考えます。 資金の出処はどこであっても、将来の計画を持って望みたいものです。

以前、持ち家（マンション含む）で過ごすのが得か、賃貸住宅で過ごすのが得か議論された時期もありました。 それは、その人が何に価値を見出すかで過ごし方も環境も変わってくると思います。

マイホームは建築するのが目的ではなく、快適な生活・より良い人生を送るために建てるのですから…

お子様の将来やご夫婦の老後などをイメージして計画すべきだと思います。

何にでも目的は必要です。 建築後の人生をどう過ごしたいか（目標）を設定すると必要なものが見えてきます。

・ マイホーム計画（人生計画）の留意事項について

あなたは、マンション派？持ち家派？、持ち家派なら市街化区域に土地を求めますか、それとも市街化調整区域に土地を求めますか。

市街化区域と調整区域では、土地の性質が全然違いますので注意すべきだと思います。

市街化の土地は、既に造成工事も完了している不動産を購入できますが、調整区域は、あなたがその土地を取得したいと意思表示をしてから準備をして完了させる場合が多々あります。

一般の方は、土地の性質が全然違う調整区域であってもその区別がつかないため簡単に建築できるように思うことが多いようです。

そのため、仮契約時点ではなかったものが不動産を完了させていく課程の中で周囲の環境が変わってしまい、思いもよらなかった事態になることもあります。

特に調整区域にマイホームを求める方はメリットとデメリットを充分理解をし、仲介業者からの説明を鵜呑みにすることなく自分で情報を取るべきです。

きちんと、デメリットを説明してくれる業者の方はまだ良心的ですが、簡単に「何でもできます！」と説明する業者は注意が必要だと思います。

あなたが、購入しようとしているのは不動産なのですからプラス以上のものを期待しているのにマイナスになるのは避けたいですね。

手続き上のことと言えば、建築主さまが申請者で必要に応じて許認可を取得していくのが通常です。ですから、行政からすると提出された書類については、建築主が当然、納得しているものと判断します。どんな事でも関心を持って、対処すべきだと考えます。

マイホームを建築予定の皆さまにかかわっている業者・弊社も含めては、「信頼しても信用しないこと」です。これは極端な言い方ですが、信用してないから いろんな質問をしたり、確認をしたり、ここまで容認できるけどここから先はダメ。と言えるのですから、いろんな情報を入手しながらフォローしていかないといけないと思います。

何かあったら、自分以外の誰かの責任にするのですか？ その方が楽かもしれませんが、これからもっと自己責任を問われる時代になってくるのではないのでしょうか。

仕事でも一緒だと思うのですが、会社の部下や取引先を信頼して任すことはあっても進捗把握、確認或いは状況に応じてフォローをしているはず。そして、常に最新情報を取るアンテナを張り巡らせているはず。それとも、ただ、言われたことをこなしているだけ？

同じ仕事するなら、スキルアップして、その会社になくてもならない存在にならないと。

会社の責任は、最後にはトップが負います。でも、マイホームの場合、トップは誰でしょう？

何ごととも大切なのはフォローなのではないでしょうか。報告・連絡・相談は、下から上にするものだけでなく、上から下にあっているのではないかと思います。良いことも悪い事も 100%の情報を伝えてより良い方向に導くことが大事だと弊社は考えます。

家庭でも父親が子供を叱っても、母親がフォローしているでしょうし、逆もあるはず。でないと、子供の居場所（心の拠り所）がなくなります。

建物（ハウス）に執着するのではなく建築後の家庭（ホーム）をもっと大切にしたいものです。

これは、マイホーム建築をご検討されている方に作成したものです。

必ず、これに従ってしなければならないことでは決してありません。あくまで、参考です。

ご自分でご判断いただければと思います。

すてきなマイホームを建築されることを心からお祈りいたします。

ご覧いただきありがとうございました。